

大空地区義務教育学校開校の取り組みについて

1 これまでの経過

帯広市立大空中学校の小規模化の進行により、切磋琢磨する機会や多様な考え方に触れる機会が減少することなどの様々な影響が懸念されることから、教育環境の改善を図ることを目的として、平成 31 年 2 月に「帯広市立大空中学校適正規模の確保等に関する実施計画」を策定し、令和 4 年 4 月に大空小学校と大空中学校を統合し、施設一体型の義務教育学校を開校することとしました。

教育委員会では、義務教育学校開校に向けて、小中一貫教育の推進、コミュニティスクールの導入や学校施設の整備を進めるほか、保護者や地域住民の代表、学校関係者などで構成する大空地区義務教育学校準備協議会（以下「準備協議会」という）を設置し、校名、校歌、校章などの協議を行っています。

2 大空地区義務教育学校準備協議会による取り組み

(1) 準備協議会の構成等

委員構成：児童生徒の保護者の代表者、未就学児童の保護者の代表者、学校評議員の代表、
町内会等の代表者、大空小学校・大空中学校の校長及び教頭 計 18 名

委員任期：令和元年 6 月 5 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

(2) 準備協議会のこれまでの検討状況及び今後の予定

区分	日程	協議内容
第 1 回	6 月 5 日	準備協議会の役割、進め方、スケジュールの説明 校名の選定方法の協議 施設の改修及び増築工事について
第 2 回	7 月 2 日	校名の募集方法の決定 通学路の危険個所の確認 等
第 3 回	9 月上旬	校名の絞り込み 校歌・校章の選定方法の協議 等
第 4 回	10 月中旬	校名の選定 校歌・校章の募集方法の決定 等
第 5 回	2 月上旬	通学環境の危険個所の状況報告 学校と地域との連携・協働のあり方 等
令和 2 年度		校歌・校章の選定 制服・ジャージ等の選定 等
令和 3 年度		学校の歴史・伝統の保存方法の協議 小学校跡地・跡施設の利活用について 等

3 開校までのスケジュール

【令和元年度】

- ・準備協議会の設置
- ・学校施設整備実施設計
- ・小中一貫教育の推進（目指す子ども像の設定、各専門部会の開催等）
- ・コミュニティスクールの導入
- ・学校設置条例の改正 など

【令和 2 年度】

- ・学校長寿命化改修及び増築工事
- ・小中一貫教育の推進（合同授業研究会の開催、9 年間の教育課程の編成準備等） など

【令和 3 年度】

- ・通学路の安全対策
- ・小中学校の閉校式の実施
- ・学校長寿命化改修及び増築工事
- ・小中一貫教育の推進（9 年間の教育課程の編成等）
- ・小学校跡地・跡施設の利活用の協議 など

【令和 4 年度】

- ・大空地区義務教育学校の開校
- ・グラウンド・外構の整備 など

4 校舎等整備概要・・・裏面配置図、平面図参照

- ・所在地 現・大空中学校（帯広市大空町 11 丁目 4 番地）の増築、長寿命化改修により対応
- ・敷地面積 28,046 m²
- ・増築予定面積 校舎 3,416 m²、屋体 737 m²
- ・増築内容 特別教室：図書室兼パソコン室、視聴覚室、音楽室
普通教室：普通教室（通常・特別支援）、多目的ルーム
屋内運動場
管理諸室等：特学職員室、生徒会室（児童会室）、相談室、エレベーター
- ・校舎の長寿命化改修内容 屋根・外壁・内装・トイレ等の改修
多目的トイレの設置
給排水・暖房等、校内 LAN・照明等の改修 等
- ・屋体の長寿命化改修内容 屋根・外壁・床の改修
暖房設備、照明器具等の改修

